

No. 1



### 藤野屋旅館 本館

明治42年築の背面側の屋根が下までふき降りしている切妻造鉄板葺(きりつまづくりてっぱんぶぎ)の旅館建物。



発見度 ☆

No. 2



### 信濃村協会(旧信濃村伝道所)

メンソレータムを日本に広め、ヴォーリス合名会社(のちの近江兄弟社)創立者の一人、日本で数多くの西洋建築を手掛けた建築家W.M.ヴォーリス氏の設計、最晩年の作品。



発見度 ☆☆

No. 14



### お馬が通るマンホール

小林一茶の句「雀の子 そこのけ そこのけ お馬がとおる」を用いたデザインのマンホール。町内には他にも面白いデザインのマンホールがたくさん。



発見度 ☆☆☆

No. 13



### 村のかじや 中村家住宅

信州打刃物の里に残された古い鍛冶場を残すかやぶき屋根の古民家。文部省唱歌「村の鍛冶屋」の風景を残す建物。



発見度 ☆☆☆

No. 12



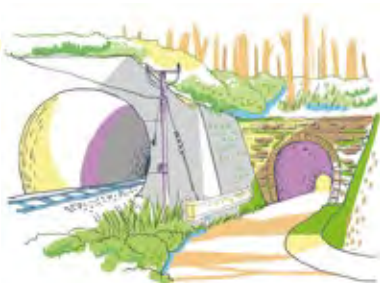
### 古間商店街 街灯

鎌の形と盆踊りの踊り子の形をした街灯。他にも一茶の句をモチーフとした街灯もある。



発見度 ☆☆☆

No. 3



### 戸草隧道(トンネル)

明治21年信越本線が直江津から長野まで開通した際につくられた隧道(ずいどう)の一つ。切石とレンガで組まれた大変貴重な土木遺産。現在は生活道路となっている。



発見度 ☆☆☆☆

No. 4



### 一茶記念館とねこ館長うみちゃん

信濃町柏原に生まれた俳人「小林一茶」の生涯と文学などを展示している「一茶記念館」の館長はねこのうみ。毎朝8時頃に出勤し、館長自ら館内を案内してくれることも!?



発見度 (うみちゃん) ☆☆☆☆

## 信濃町でさがしてみよう。

ここ、信濃町には歴史ある建物や、観光マップには載っていないけれど町の特徴をモチーフとした可愛いものが町の随所に散らばっています。観光ついでに是非とも見つけてみてください!



見つけることができたなら、マスにチェックを入れよう!

14こ全て見つけることができたなら、信濃町マスターになれるかも!?



No. 11



### 伝統野菜 黒姫もちもろこし

見た目にそぐわず、もちもちとした食感で、ほのかな甘みが口に広がる昔ながらのトウモロコシ。



発見度 ☆☆☆☆☆

No. 10



### 信州打刃物

450年ほど前から続く鍛造の刃物作り、素晴らしい切れ味と優れた耐久性が魅力。



発見度 ☆☆☆

No. 5



### 凍りそば

手打ちそばを茹でた後、一口大に丸め、厳寒期の夜間戸外で凍結乾燥させた保存食。信濃町に昔から伝わる製法で、お吸い物の種などにして食べる。



発見度 ☆☆☆

No. 6



### 伝統野菜 ぼたこしょう

中辛こしょう。見た目はコロシとしたピーマンみたいだが食べるとピリッと辛い。癖になる野菜。



発見度 ☆☆☆

No. 7



### ナウマンゾウのステンドグラス

黒姫駅舎時計下にナウマンゾウと野尻湖のステンドグラスがある。夜はどこか幻想的。



発見度 ☆☆☆☆☆

No. 8



### スモールマウスバス

全国でも限られた湖にしか生息しない珍しいバス。美しいフォルムと強烈な引きは釣り人の心を魅了している。



発見度 ☆☆☆☆☆

No. 9



### 黒姫童話館・童話の森ギャラリー

黒姫高原の森と草原に囲まれた場所にあり、ミヒャエル・エンデを中心とした世界各国の童話や絵本、信州の昔話などを収蔵、展示している。周辺の森散策もできる。



発見度 ☆